

小惑星探査機

実物展示



香川大学博物館
第8回企画展

「はやぶさ」帰還カプセル展

2011/10/20(木) 21(金) 22(土) 23(日) 24(月)

時間 午前9時～午後7時
(最終入場 18:30)

会場 香川大学博物館
(香川大学幸町北キャンパス内)

入場
無料

混雑時には整理券を配布します。
20(木)・21(金)の午前中に、
学校団体見学による入場制限有。



展示室内撮影禁止

【展示品】

- インstrumentモジュール(実物)
- 搭載電子機器部(実物)
- パラシュート(実物)
- 背面ヒートシールド(実物)
- 前面ヒートシールド(レプリカ模型)
- 「はやぶさ」帰還カプセル カットモデル模型
- 「はやぶさ」探査機 1/8スケール模型

【同時展示】

- 超小型人工衛星(香川衛星開発プロジェクト)
- 地球最古の岩石、鉄隕石、アエンテ隕石、国分寺隕石
- 「はやぶさ」探査機実物大模型(武豊はやぶさ実行委員会)

※ 展示品は変更になる場合があります。

イラスト：池下章裕

特別講演会

日時 10/22(土) 14:00～16:30 (13:30開場)

会場 香川大学幸町北キャンパス 415教室

定員等 300名(事前申し込み不要・先着順)・入場無料

「はやぶさ」から「はやぶさ2」へ

よしかわ まこと

吉川 真氏 (JAXA・「はやぶさ2」プロジェクトマネージャ)

「イトカワ」から探る太陽系の起源

ゆりもと ひさよし

塚本 尚義氏 (北海道大学大学院理学研究院・教授)



関連行事

10/23(日) 9:00～ 未来からの留学生 - 教育学部フェスティバル in 香大 -

- 【主催】 香川大学博物館
- 【共催】 日本宇宙少年団香川小惑星分団、かがわ源内ネットワーク
- 【協力】 宇宙航空開発研究機構(JAXA)、香川衛星開発プロジェクト、武豊はやぶさ実行委員会
- 【後援】 香川県教育委員会、高松市教育委員会
- 【協賛】 STNet、香川サイエンス、桜製作所、太洋物産、ナルホド成豊堂、日進機械、美巧社、レアスウィート

駐車場はありませんので、会場へは公共交通機関等をご利用下さるか、香川県番町地下駐車場(約600m、高松高校地下)他をご利用下さい。

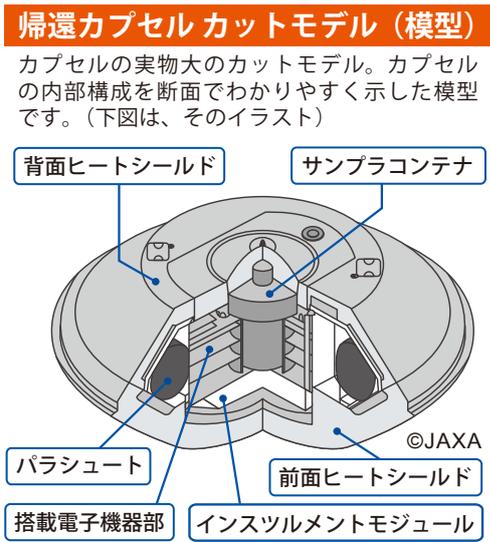
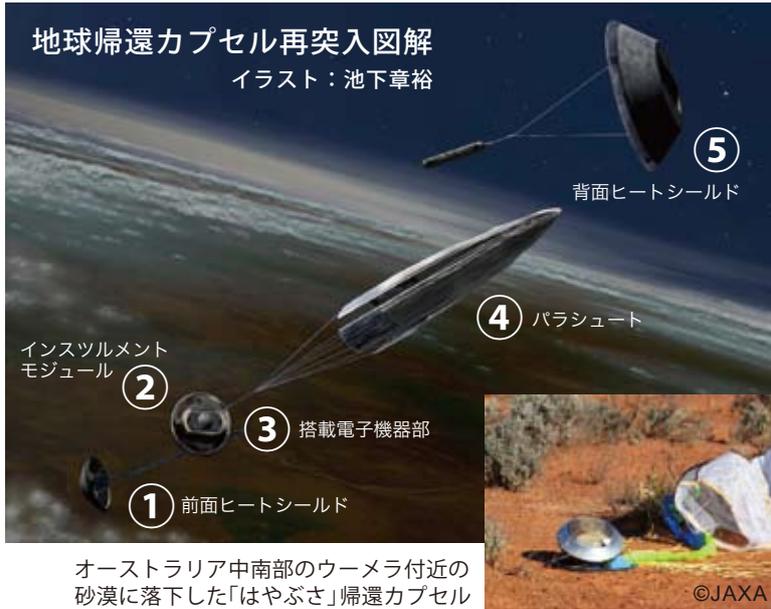
お問い合わせ

香川大学博物館

〒760-8521 高松市幸町 1-1
TEL/FAX: 087-832-1300
e-mail: museum@ao.kagawa-u.ac.jp
http://www.museum.kagawa-u.ac.jp

小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル展

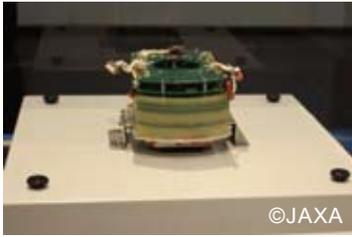
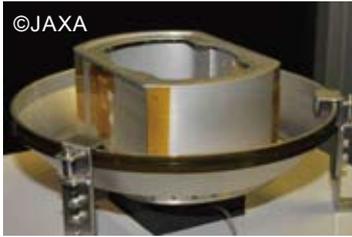
展示品



はやぶさ 1/8 模型
「はやぶさ」の本体は、約 1.0m×1.1m×1.6m、太陽電池パドルを開くと約 5.7m、打ち上げ時の質量は、約 510kg です。



- ### 「はやぶさ」の軌跡
- 2003. 5. 9 内之浦宇宙空間観測所より M-V ロケット 5 号機で打ち上げ
 - 5.27 イオンエンジン点火
 - 2004. 5.19 地球スウィングバイでイトカワに向けて旅立つ
 - 2005. 7.29 小惑星イトカワの撮影に成功
 - 9.12 イトカワに到着 (約 20km 地点)
 - 9.30 ホームポジション (約 7km 地点) に到着
 - 11.12 ミネルバ分離
 - 11.20 1 回目のタッチダウン・ターゲットマーカー放出
 - 11.26 2 回目のタッチダウン
 - 12. 8 燃料漏れで姿勢が安定せず、地球との通信ができなくなる
 - 2006. 1.23 地上との通信が復活
 - 2007. 1.18 試料容器のカプセル収納・蓋閉め運用完了
 - 2 月 イオンエンジンの再点火
 - 4.25 地球帰還に向けた本格巡航運転開始
 - 10.18 第 1 期軌道変換完了・イオンエンジン停止
 - 2008. 5 月 地球から最遠地点を通過
 - 2009. 2. 4 第 2 期軌道変換開始・イオンエンジン再点火
 - 11. 4 イオンエンジンに異常発生
 - 11.19 2 台のイオンエンジンを組み合わせて推進力確保
 - 2010. 3.27 第 2 期軌道変換完了・イオンエンジンの連続運転終了
 - 4 月 再突入に向けた軌道修正開始
 - 6.13 地球帰還
 - 6.14 カプセル回収
 - 7. 5 カプセル内のサンプラコンテナに微粒子を確認
 - 11.16 カプセル内の微粒子がイトカワ由来のものであると判明



香川衛星開発プロジェクト
香川大学工学部の能見研究室を中心として、2005 年 1 月に開始したプロジェクトです。開発された STARS (KUKAI) は、2009 年 1 月に H2A ロケットで打ち上げられ、テザー宇宙ロボットの実証実験に成功しました。現在は、宇宙ゴミ除去の新技术を備えた STARS-II を 2013 年以降の打ち上げを目指して開発中です。

撮影禁止です!

- お願い**
- 7 年間の宇宙の旅に耐えた貴重な資料です。保全のため温湿度管理を行っています。
 - 今後も宇宙開発などの分野の貴重な研究対象です。
 - 展示室内では、携帯電話機を含む、写真や動画の一切の撮影はご遠慮ください。
 - 展示室内では、係員の指示に従い、混雑時は立ち止まらずにゆっくりお進みください。
 - 展示ケースの前はロープで仕切られています。ロープの中に入らないでください。
 - 小さなお子様からは、展示室内外ともに、絶対に目を離さないでください。